

要請番号 (JL30620A21)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ボリビア	H105 看護師		個別	新規	2年	・2020/2・2020/3・ 2021/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

保健省

2) 配属機関名（日本語）

日本病院

3) 任地（サンタクルス県サンタクルス市） JICA事務所の所在地（ラパス県ラパス市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（飛行機+車で約2.5時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、当国第二の都市と言われるサンタクルス市に位置し、1986年に日本の無償資金協力によって建設された3次病院(24時間救急医療対応/約200の病床数、35の診療科)である。1987年から2012年までの間、複数のJICAの技術プロジェクトが実施された機関でもある。また、これまでに看護師、助産師、放射線技師、臨床検査技師等の職種のJICA海外協力隊(合計23名:1985年から1995年まで)を派遣し、医療従事者の育成や病院運営の強化を支援した実績がある他、多くのJICA帰国研修員をも有している。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先では、病院内の施設管理を含む病院運営体制や医療サービス等において多くの課題を抱えており、院内全体で改善に向けた解決策等を検討している。今回の要請は、心臓外科、小児科、救急外来(新生児、小児)等の患者への対応に対する看護分野全体の医療サービスの向上及び看護師全体の知識や技術レベルの向上について支援を求められているが、特に新生児、小児に対する専門性、知見を有した方からの支援を得たいとして本要請に至った。また、併せて院内全体の5Sやカイゼンの手法の導入にも期待を寄せている。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

病院内のスタッフと共に以下の活動を行う。

- 1.各科を巡回し、配属先の看護の状況を把握とともに課題分析を行う。
- 2.上記課題に向けた基礎的な業務や患者への対応等について改善すべき点等に対してアドバイスや支援を行う。
- 3.院内の看護師や医療関係者を対象に日本医療の紹介や講習会を実施する。
- 4.医療施設における5Sやカイゼンの手法等の紹介をする。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務机、椅子、事務用品一般等

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先カウンターパート:看護部長(女性・50代)、経験年数 約28年 帰国研修員
同僚:看護部 看護師他病院関係者

活動対象者:病院内関係スタッフ(赴任後に人数が変更する可能性あり)

病院内医療スタッフ総数:医師:120名、看護師:154名、准看護師:108名、その他スタッフ:242名)

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)又はスペイン語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（看護師）

[性別]：（ ） 備考：

[参考情報]：

- ・臨床実習指導者経験を有する方

任地での乗物利用の必要性

不要

[学歴]：（大卒） 備考：配属先の希望による

[経験]：（実務経験）5年以上 備考：配属先の希望による

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候） 気温：（10～35°C位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.